

A-1 各電源の接続方法 DC24Vラインコンセントを使って接続する

アダプタを見せずにスッキリ

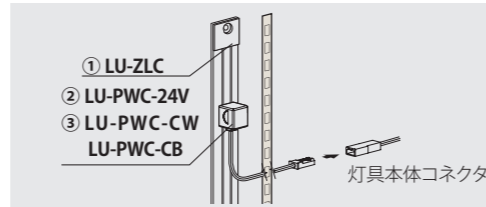
ラインコンセントがDC24Vであるため、アダプタでDC24Vに変換する必要がなく、壁面の見栄えが良くなりスッキリします。



壁面や什器にサポート柱を取り付け、DC24Vラインコンセント (LU-ZLC) を任意の長さで隣接して施工します。

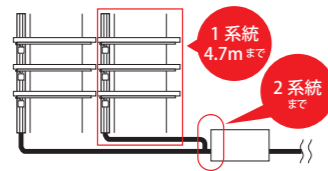
DC24Vラインコンセント用電源コード (LU-PWC-24V・LU-PWC-CW・LU-PWC-CB いずれか) を取り付け、灯具本体と接続します。

▲必ず本体を持って取り外してください。コード部を引っ張るとコード部がちぎれ、故障の原因となります。

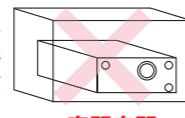


スイッチング電源用コネクタを使い、DC24Vラインコンセントとスイッチング電源 (LU-SWC 150・240・320 推奨) とAC100V電源を接続してください。(要資格) スwitchング電源は、天井裏や地袋などに設置してください。

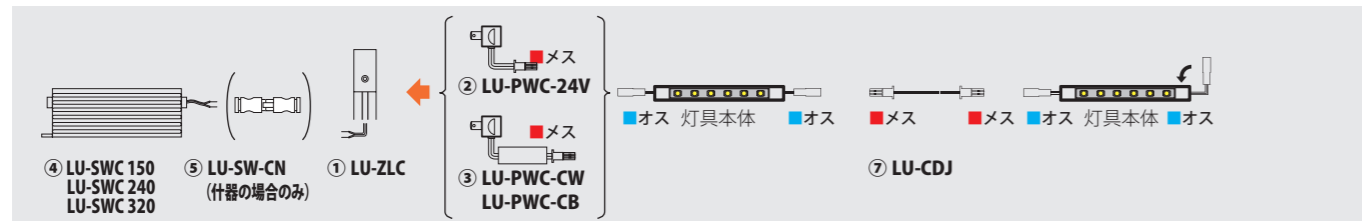
▲入力電圧AC100Vでお使いの場合総配線長さは4.7mとなります。(1系統あたり)



▲LU-SWCは発熱しますので、密閉された場所には設置しないでください。故障の原因となります。



密閉空間 禁止

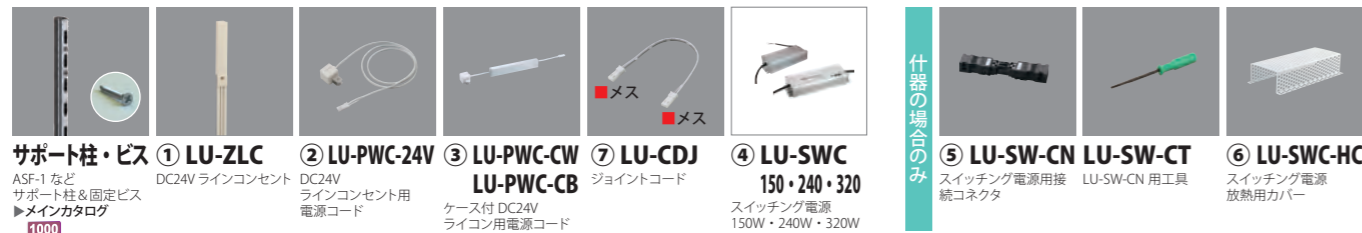


▲使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用灯数を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×灯数=総ワット数) 総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。(最大出力電力の70%) ▲1電源あたりの系統数は最大2系統です。

《LU-SWC150》 灯具ワット数×灯数 (+ 灯具ワット数×灯数 + ...) が合計 105W 未満
《LU-SWC240》 灯具ワット数×灯数 (+ 灯具ワット数×灯数 + ...) が合計 168W 未満
《LU-SWC320》 灯具ワット数×灯数 (+ 灯具ワット数×灯数 + ...) が合計 224W 未満

(1系統 48W まで)

●必要パーツ一覧



▲ご注意ください! コード部を引っ張りますとちぎれる恐れがあります。接続部を外す時は、コード部を引っ張らずに接続コネクタ部を持って外してください。

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上 注意: 連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

資 専門業者にご依頼ください: 配線については、有資格者による施工が義務付けられますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V 正しく接続してください: 灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

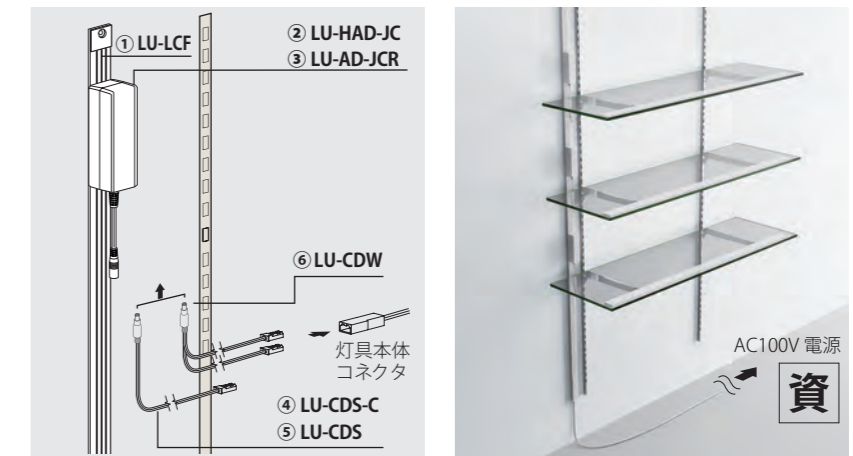
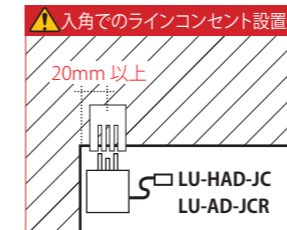
A-2 各電源の接続方法 AC100Vラインコンセントを使って接続する

さまざまなバリエーションの設置に

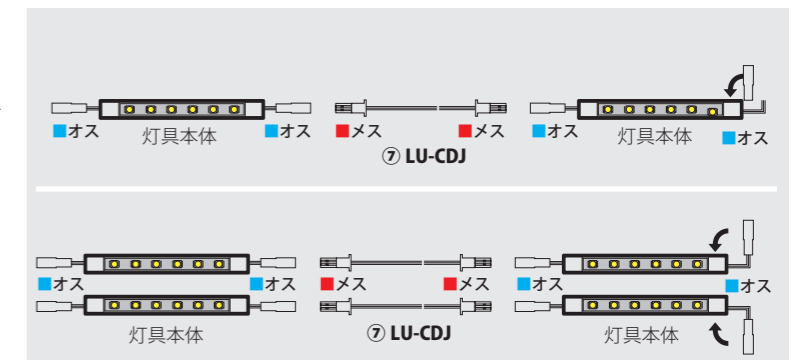
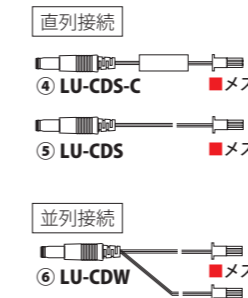
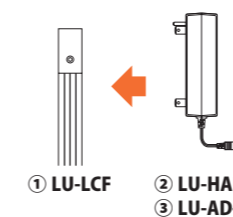
灯具の点灯に使うのはAC100Vラインコンセント (LU-LCF)、アダプタ (LU-HAD-JC・LU-AD-JCR)、シングルコード (LU-CDS-C・LU-CDS)、またはダブルコード (LU-CDW) のみ。オーソドックスで簡単に点灯させるシステムです。



壁面にサポート柱を取り付け、AC100Vラインコンセント (LU-LCF) を任意の長さで隣接して施工します。AC100Vラインコンセント用電源アダプタ (LU-HAD-JC・LU-AD-JCR) を取り付け、灯具本体と接続します。ラインコンセントの設置は、入り角や壁面の最端に設置せず、下図のように最端からラインコンセントの中心まで20mm以上、アダプタ (LU-HAD-JC・LU-AD-JCR) や電源コード分の逃げをみて設置してください。



AC100Vラインコンセント (LU-LCF) へ



▲使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用灯数を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×灯数=総ワット数) 総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。

《LU-HAD-JC・LU-AD-JCR》 灯具ワット数×灯数 (+ 灯具ワット数×灯数 + ...) が合計 25.2W 未満
--

●必要パーツ一覧



▲ご注意ください! コード部を引っ張りますとちぎれる恐れがあります。接続部を外す時は、コード部を引っ張らずに接続コネクタ部を持って外してください。

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上 注意: 連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

資 専門業者にご依頼ください: 配線については、有資格者による施工が義務付けられますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V 正しく接続してください: 灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

A-3 各電源の接続方法 AC100Vラインコンセント用スリムアダプタを使って接続する (AC100Vラインコンセント併用)

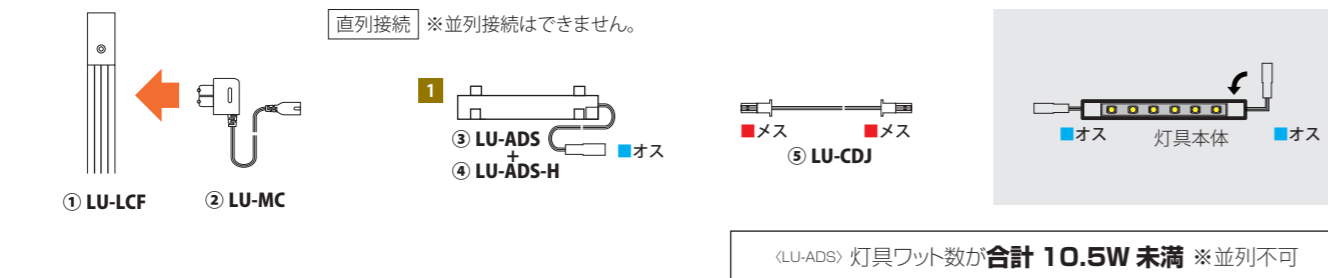
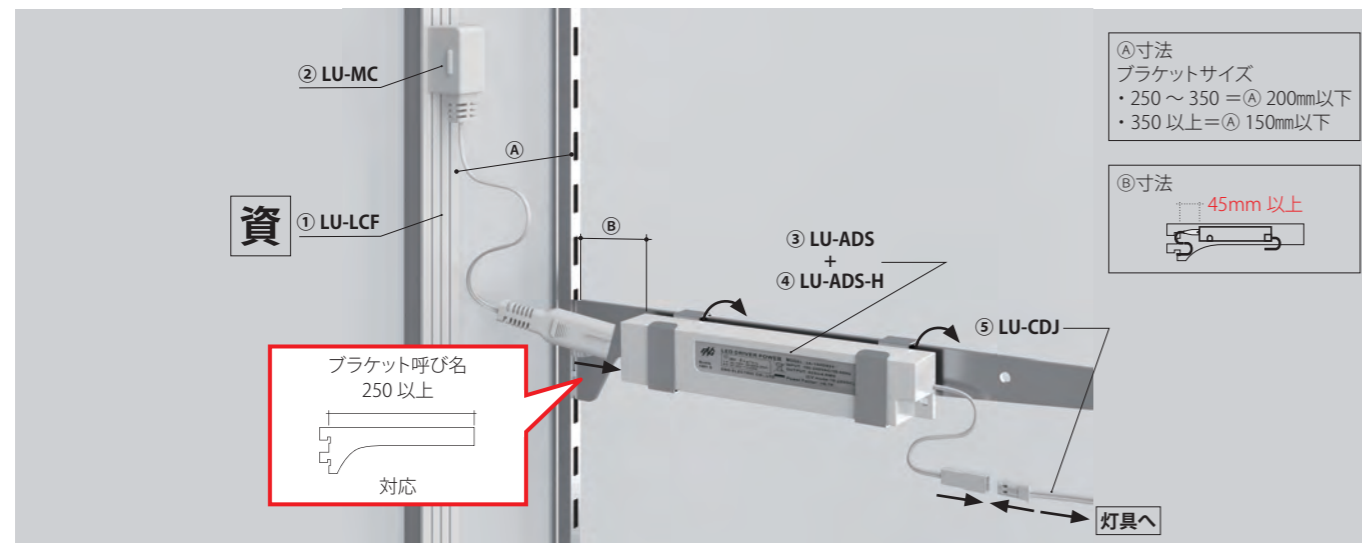
スリムアダプタでスッキリ

ブラケット横にアダプタを取り付ける事が出来るので、AC100Vラインコンセントに使用した時でも壁面の見た目がすっきりします。また、木棚にアダプタ本体を直接取り付けすることも可能です。
※AC100Vラインコンセント (LU-LCF) が必要です。



1. ガラス棚ブラケット設置時

LU-LCFとサポート柱を施工し、LU-MCとLU-ADS (LU-ADS-Hを取り付けた状態)をつなぎ、ブラケットに取り付けます。



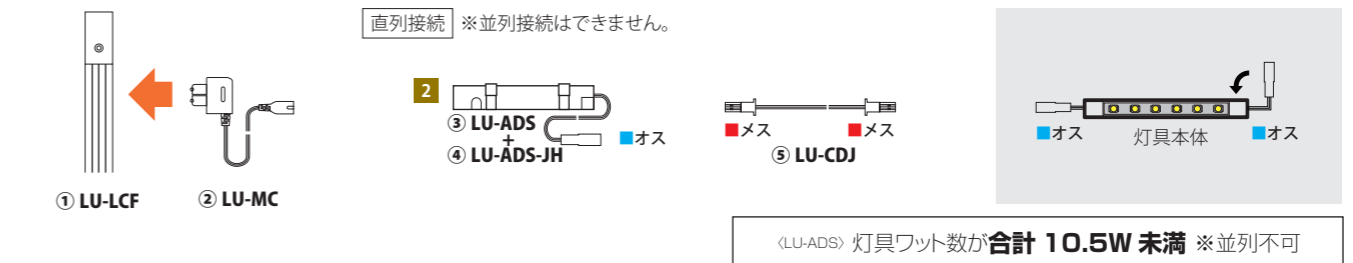
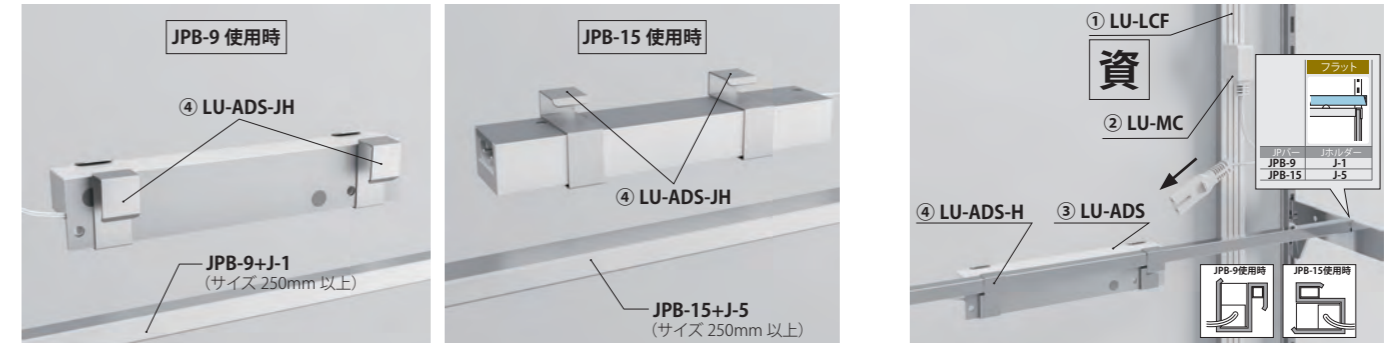
●必要パーツ一覧



2. JP バー設置時

スリムアダプタ (LU-ADS) にスリムアダプタ JPB 用ホルダー (LU-ADS-JH) を取り付けてから、JP バーに取り付けます。

※JPバー (JPB-9またはJPB-15) とホルダーが必要です。



●必要パーツ一覧



ご注意ください!

コード部を引っ張りますとちぎれる恐れがあります。接続部を外す時は、コード部を引っ張らずに接続コネクタ部を持って外してください。



設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上 ▶ 資 専門業者にご依頼ください
配線については、有資格者による施工が義務付けられていますので、必ず専門業者にご依頼ください。

注意
灯具サイズは規定範囲内での使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

24V 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

3. 木棚設置時 **▲アダプタは木棚に直付けしないでください**

スリムアダプタ木棚用ホルダー (LU-ADS-WH) を木棚にビス固定してから、スリムアダプタ (LU-ADS) を取り付けます。
※掘り込み設置の場合は放熱性を考慮し、下記の注意を厳守してください。

■直付け設置

<1> 付属のビスで木棚の裏面にスリムアダプタ木棚用ホルダー (LU-ADS-WH) を取り付けます。

<2> スリムアダプタ (LU-ADS) の溝にツメを押し込んでからスリムアダプタを取り付け、メカネ型コード (LU-MC) を押し込みます。

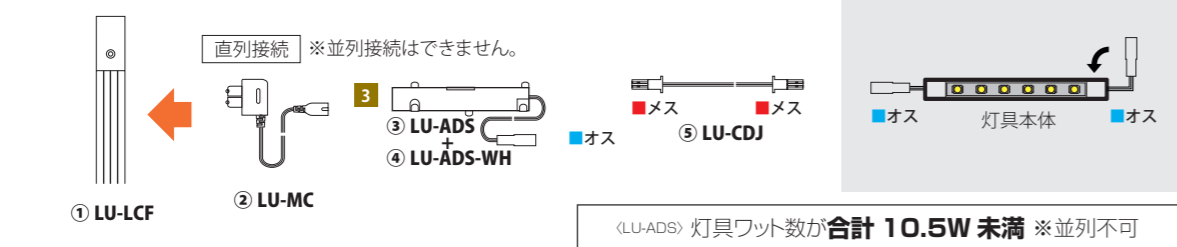
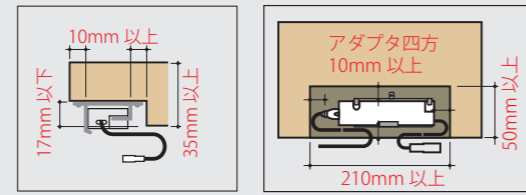
■掘り込み設置

<1> 付属のビスで木棚にスリムアダプタ木棚用ホルダー (LU-ADS-WH) を取り付けます。

<2> スリムアダプタ (LU-ADS) の溝にツメを押し込んでから取り付けます。

掘り込み設置時注意

▲放熱性を考慮して、下記の寸法を守って掘り込んでください。アダプタが外せなくなったり、火災に至る危険性があります。



●必要パーツ一覧



- サポート柱・ビス プラケット**
ASF-10 などサポート柱
R-032W/033W など木棚プラケット
R固定ビス
▶メインカタログ
100 1103 ~ 1200
- ① **LU-LCF** AC100Vラインコンセント
- ② **LU-MC** 3PIN メカネ型コード
- ③ **LU-ADS** AC100Vラインコンセント用スリムアダプタ
- ④ **LU-ADS-WH** スリムアダプタ木棚用ホルダー
- ⑤ **LU-CDJ** ジョイントコード

ご注意ください!

▲コード部を引っ張りますとちぎれる恐れがあります。接続部を外す時は、コード部を引っ張らずに接続コネクタ部を持って外してください。

設計・施工・発注・取扱上の留意点

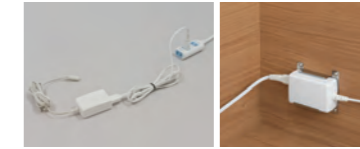
施工上 ▶ **24V** 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

注意
灯具サイズは規定範囲内での使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

A-4 各電源の接続方法 AC100Vコンセント用アダプタを使って接続する

最もシンプルな接続

使用するのはAC100Vコンセントに挿せるAC100Vアダプタ (LU-HAD-CT・LU-AD-CT・LU-AD70W)、シングルコード・ダブルコード (LU-CDS・LU-CDW) のみ。簡単に点灯させるシステムです。



1 通常接続

① LU-HAD-CT ② LU-AD-CT ③ LU-AD70W ④ LU-CDS ⑤ LU-CDW

2 木板などに設置 (本体を固定)

① LU-AD-CTH ② LU-AD70W-H

① LU-100Vコードタイプ用ホルダー (LU-AD-CTHまたはLU-AD70W-H) を木板などにビス止めします。

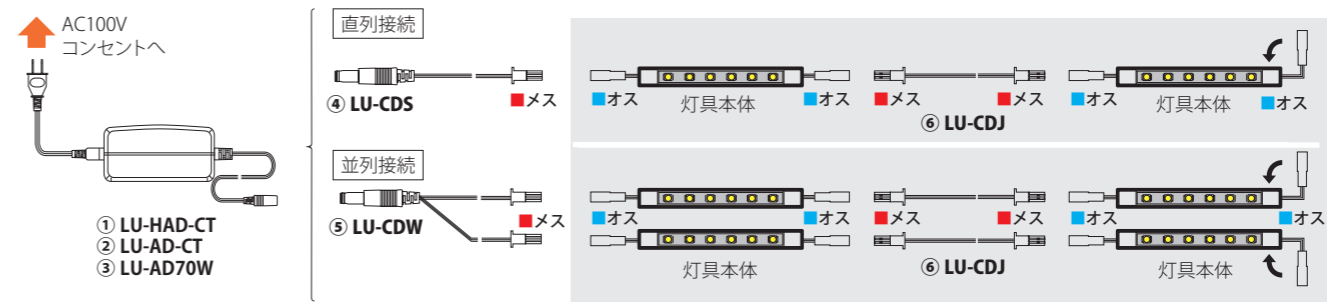
② AC100Vコンセント用アダプタ (LU-HAD-CT・LU-AD-CTまたはLU-AD70W) を右図のように斜めに入れて取り付けます。

③ 付属の電源コードをアダプタに押し込みます。

電源タップやAC100Vコンセント挿し込み口など

▲アダプタ自体 (LU-HAD-CT・LU-AD-CT・LU-AD70W) の発熱により、隣り合わせて使用したり、密閉された狭い空間で使用すると、熱により内部部品の故障の原因となる可能性があります。そのため左図のような条件では使用しないようにしてください。

密閉空間 禁止
空気の通りを確保する

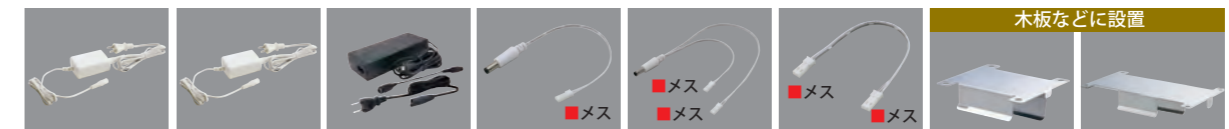


▲使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用灯数を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×灯数=総ワット数) 総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。

〈LU-HAD-CT・LU-AD-CT〉
灯具ワット数×灯数 (+ 灯具ワット数×灯数 + ...) が**合計 25.2W 未満**

〈LU-AD70W〉
灯具ワット数×灯数 (+ 灯具ワット数×灯数 + ...) が**合計 49W 未満**

●必要パーツ一覧



- ① **LU-HAD-CT** AC100Vコンセント用アダプタ (高寿命・コードタイプ)
- ② **LU-AD-CT** AC100Vコンセント用アダプタ (コードタイプ)
- ③ **LU-AD70W** AC100Vコンセント用アダプタ (70Wタイプ)
- ④ **LU-CDS** シングルコード
- ⑤ **LU-CDW** ダブルコード
- ⑥ **LU-CDJ** ジョイントコード
- ⑦ **LU-AD-CTH** CTアダプタ用ホルダー
- ⑧ **LU-AD70W-H** LU-AD70W用ホルダー

ご注意ください!

▲コード部を引っ張りますとちぎれる恐れがあります。接続部を外す時は、コード部を引っ張らずに接続コネクタ部を持って外してください。

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上 ▶ **24V** 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

注意
連結可能灯数は規定範囲内での使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

A-5 各電源の接続方法 スイッチング電源に直接接続する

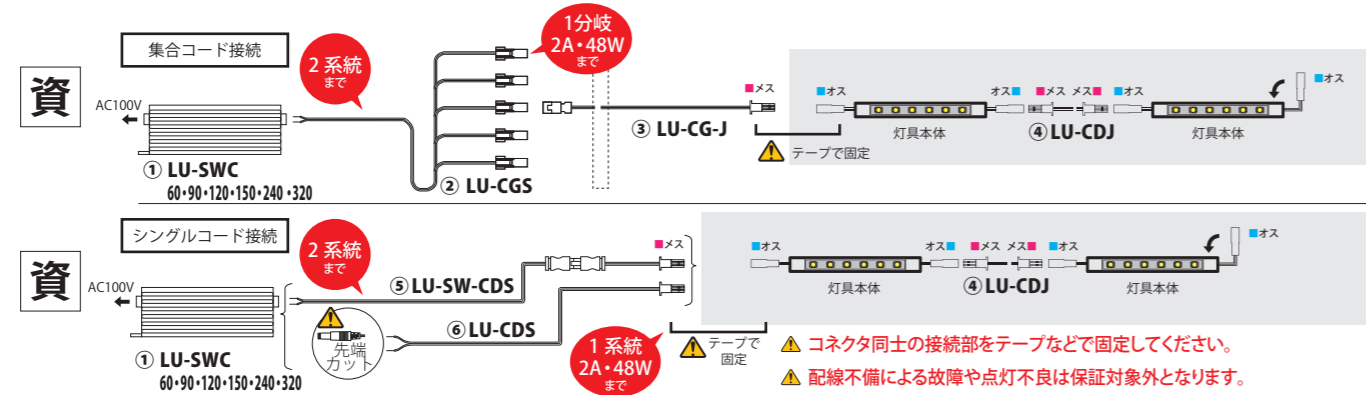
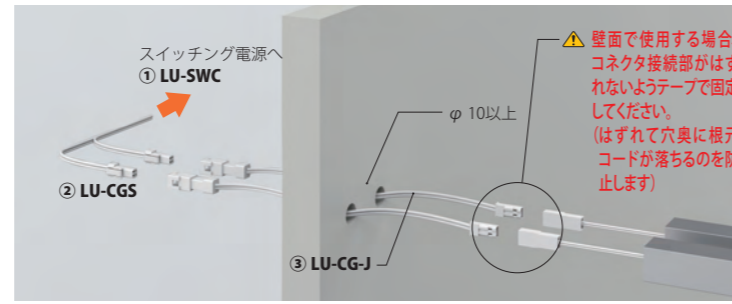
1つの電源でたくさん灯具を 接続したい場合など

ラインコンセントやアダプタを使わずに灯具を接続したい場合に便利です。
また集合コードを使えば複数の灯具をより簡単に接続する事が可能です。



1. 壁面の場合

- 1 放熱を考慮した任意の場所にスイッチング電源 (LU-SWC 60・90・120・150・240・320 いずれか) を設置し、集合コード (LU-CGS) を結線します。
▲ 有資格者による結線が義務付けられています。
- 2 集合コード用ジョイントコード (LU-CG-J) と集合コード (LU-CGS) のコネクタをつなぎ、壁面ボードなどの穴に通します。
▲ 穴を開ける場合、コネクタを通すため必ずφ 10 以上の穴を開けてください。

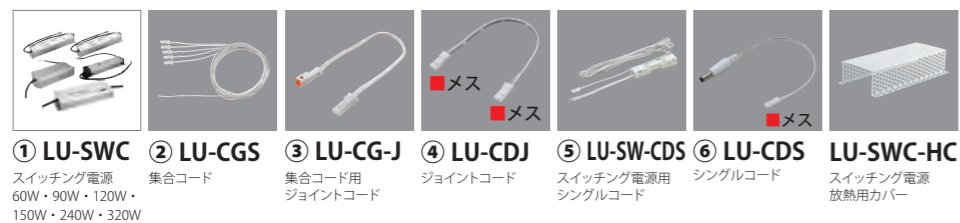


▲ 使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用灯数を掛けて総ワット数を求めてください。
(ワット数×灯数=総ワット数)
総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。
(最大出力電力の70%)

《LU-SWC60》表(A) (W) ×灯数 (+ 表(A) ×灯数 + …) が合計	42W 未満
《LU-SWC90》表(A) (W) ×灯数 (+ 表(A) ×灯数 + …) が合計	63W 未満
《LU-SWC120》表(A) (W) ×灯数 (+ 表(A) ×灯数 + …) が合計	84W 未満
《LU-SWC150》表(A) (W) ×灯数 (+ 表(A) ×灯数 + …) が合計	105W 未満
《LU-SWC240》表(A) (W) ×灯数 (+ 表(A) ×灯数 + …) が合計	168W 未満
《LU-SWC320》表(A) (W) ×灯数 (+ 表(A) ×灯数 + …) が合計	224W 未満

(1 分岐・1 系統 2A・48W まで)

●必要パーツ一覧



ご注意ください！
コード部を引っ張りますと
ちぎれる恐れがあります。接
続部を外す時は、コード部を
引っ張らずに接続コネクタ部
を持って外してください。

設計・施工・
発注・取扱上の
留意点

施工上 ▶ 資 専門業者にご依頼ください
配線については、有資格者による施工が義務付けられてい
ますので、必ず専門業者にご依頼ください。

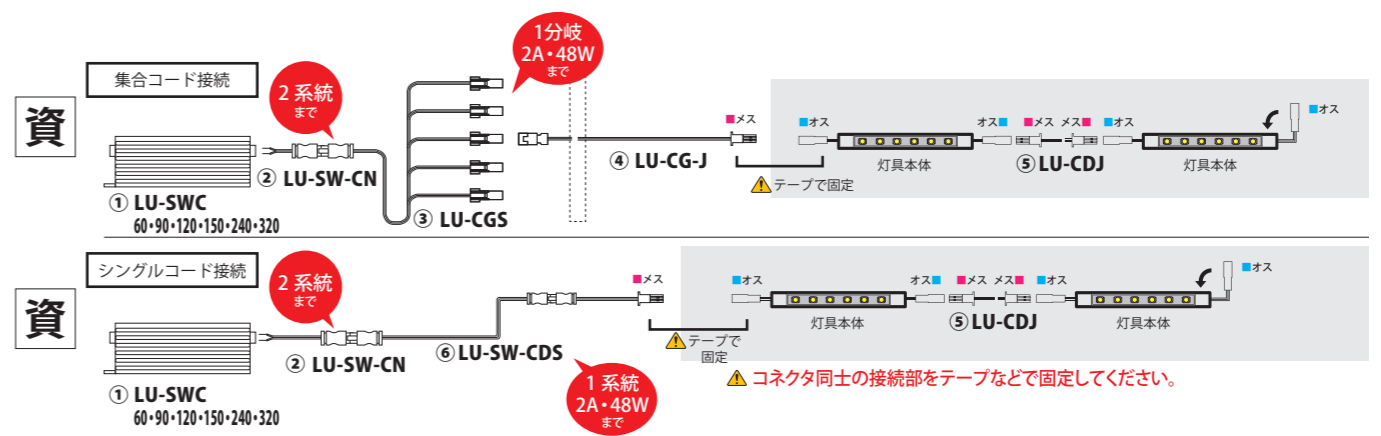
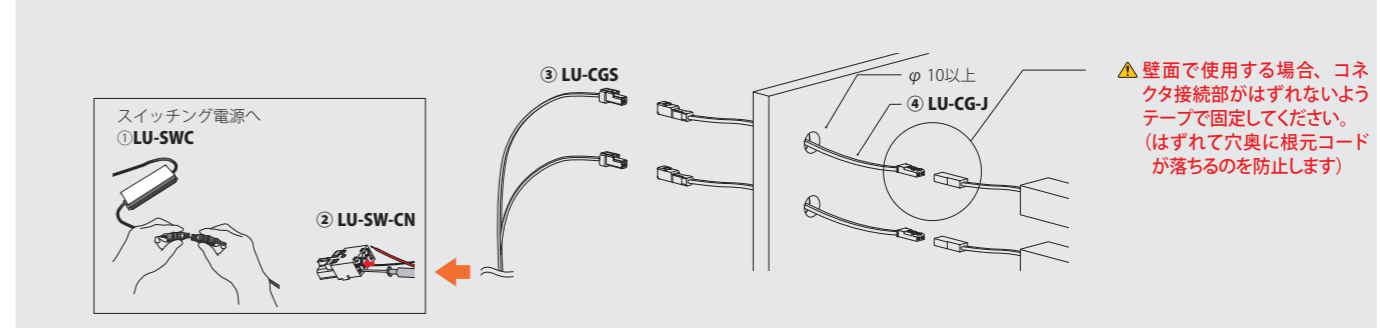
24V 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使
用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる
恐れがあります。

注意
連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。
より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

POINT 取扱説明書をダウンロードすることができます。 http://www.royal-co.net/luper/dl_instructions/

2. 什器の場合 (非対象となる展開)

- 1 放熱を考慮した任意の場所にスイッチング電源 (LU-SWC 60・90・120・150・240・320 いずれか) を設置し、集合コード (LU-CGS) を結線します。
▲ 有資格者による結線が義務付けられています。
- 2 集合コード用ジョイントコード (LU-CG-J) と集合コード (LU-CGS) のコネクタをつなぎ、什器や背板などの穴に通します。
▲ 穴を開ける場合、コネクタを通すため必ずφ 10 以上の穴を開けてください。



▲ 使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用灯数を掛けて総ワット数を求めてください。
(ワット数×灯数=総ワット数)
総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。
(最大出力電力の70%)

《LU-SWC60》表(A) (W) ×灯数 (+ 表(A) ×灯数 + …) が合計	42W 未満
《LU-SWC90》表(A) (W) ×灯数 (+ 表(A) ×灯数 + …) が合計	63W 未満
《LU-SWC120》表(A) (W) ×灯数 (+ 表(A) ×灯数 + …) が合計	84W 未満
《LU-SWC150》表(A) (W) ×灯数 (+ 表(A) ×灯数 + …) が合計	105W 未満
《LU-SWC240》表(A) (W) ×灯数 (+ 表(A) ×灯数 + …) が合計	168W 未満
《LU-SWC320》表(A) (W) ×灯数 (+ 表(A) ×灯数 + …) が合計	224W 未満

(1 分岐・1 系統 48W まで)

●必要パーツ一覧



ご注意ください！
コード部を引っ張りますと
ちぎれる恐れがあります。接
続部を外す時は、コード部を
引っ張らずに接続コネクタ部
を持って外してください。

設計・施工・
発注・取扱上の
留意点

施工上 ▶ 資 専門業者にご依頼ください
配線については、有資格者による施工が義務付けられてい
ますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使
用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる
恐れがあります。

注意
連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。
より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

POINT 取扱説明書をダウンロードすることができます。 http://www.royal-co.net/luper/dl_instructions/

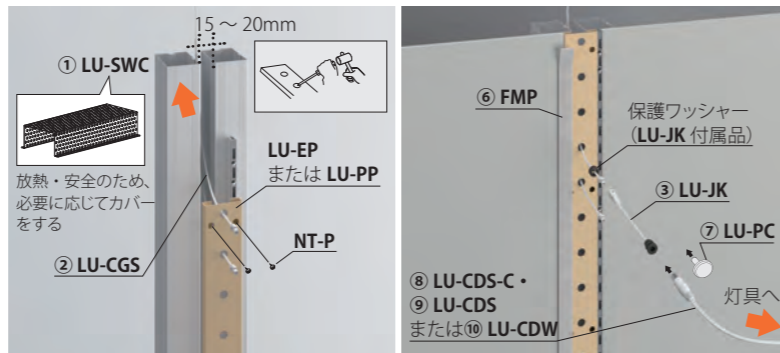
A-6 イージーパネルを使って接続する(当社オリジナル)

50mmピッチで穴開けが可能。多彩なディスプレイに。

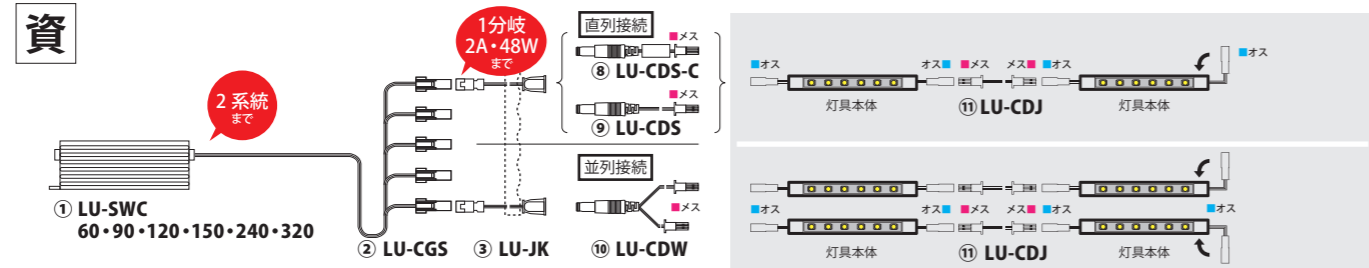
差し込めば点灯する「ジャック式」というシンプルなシステム。小さく目立ちません。スイッチング電源を壁内に収めることで、すっきりとした仕上げが可能になりました。ジャックは50mmピッチで取り付け位置を設定できるため、コードの長さを調整すると棚の上下移動が自由に変わります。



1 隙間の間隔 15 ~ 20mm でスタッドを 2 本立てます。その間を通して集合コード (LU-CGS) をおろします。パネルをビス止めし、LU-CGS のコネクタをパネル穴に通してください。



2 イージーパネル (LU-EP) またはポイントパネル (LU-PP) の穴開けした部分に、仕上げ保護ワッシャーを取り付けて養生してください。ファイバーメッシュ (FMP) を貼り、パテ処理してください。仕上げた壁面から保護ワッシャーを取り除き、LU-CGS に LU-JK をつなぎ穴に装着してください。使用しないジャックにはパネルキャップ (LU-PC) を装着してください。



▲ 使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用灯数を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×灯数=総ワット数) 総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。(最大出力電力の70%)

LU-SWC60) 表(A) (W) ×灯数 (+表(A)×灯数+...) が合計 42W 未満	LU-SWC150) 表(A) (W) ×灯数 (+表(A)×灯数+...) が合計 105W 未満
LU-SWC90) 表(A) (W) ×灯数 (+表(A)×灯数+...) が合計 63W 未満	LU-SWC240) 表(A) (W) ×灯数 (+表(A)×灯数+...) が合計 168W 未満
LU-SWC120) 表(A) (W) ×灯数 (+表(A)×灯数+...) が合計 84W 未満	LU-SWC320) 表(A) (W) ×灯数 (+表(A)×灯数+...) が合計 224W 未満

(1分岐 2A・48W まで)

●必要パーツ一覧

SST-2 サポートスタッド 65 ▶メインカタログ 1050	サポート柱・ビス ASF-10 など ▶メインカタログ 1000 1120 1150	① LU-SWC スイッチング電源 60W・90W・120W 150W・320W	LU-SWC-HC スイッチング電源 放熱用カバー	② LU-CGS 集合コード	③ LU-JK ルーベルジャック	④ LU-EP ルーベルジャック用 イージーパネル	⑤ LU-PP ルーベルジャック用 ポイントパネル	NT-P N タッピング (50 本入り 1 パック)	⑥ FMP ファイバーメッシュ	⑦ LU-PC パネルキャップ
⑧ LU-CDS-C ケース付シングルコード	⑨ LU-CDS シングルコード	⑩ LU-CDW ダブルコード	⑪ LU-CDJ ジョイントコード	ご注意ください! コード部を引っ張りますとちぎれる恐れがあります。接続部を外す時は、コード部を引っ張らずに接続コネクタ部を持って外してください。						

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上 ▶ **資** 専門業者にご依頼ください
配線については、有資格者による施工が義務付けられていますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

注意
● 連結可能灯数は規定範囲内での使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

注意
● 使用しないジャックには必ずそれぞれ専用のキャップを取り付けてください。ゴミなどが入り、ショートする可能性があります。● 電気使用量は規定範囲内でご使用ください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。

POINT 取扱説明書をダウンロードすることができます。http://www.royal-co.net/luper/dl_instructions/

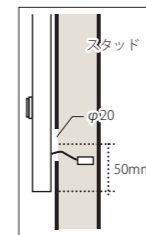
A-7 ジャックレールを使って接続する(当社オリジナル)

サポートのすぐ横に設置可能。目立ちません。

壁面に14mm幅のジャックレールをはめ込むだけなので、施工に手間がかかりません。また、コの字型なのでチャンネルサポート横に取り付ける事が可能です。ジャックピッチは50mmきざみで250mm~450mmまでの5種類を用意。



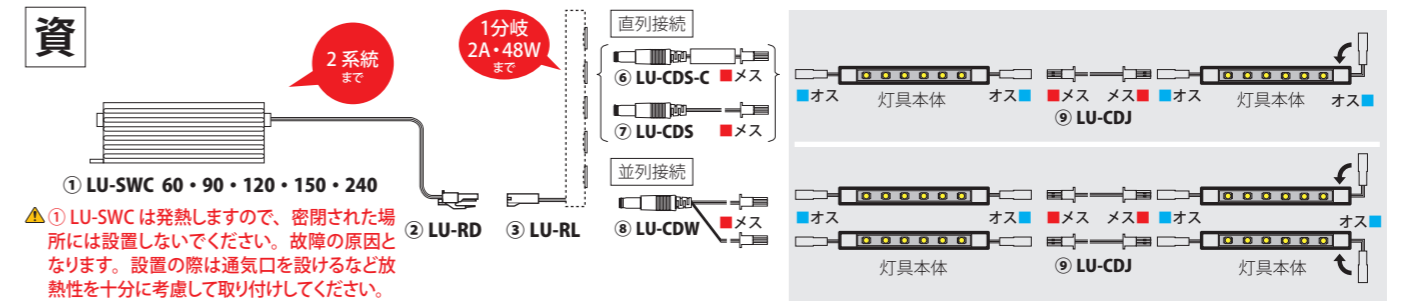
1 天井裏などからジャック用コード (LU-RD) をおろし、スタッドの横と正面にφ20程度の穴を開けます。穴部分を選んで、サポートを取り付けてください。レールホルダー (LU-RH) をスタッドにビス止めします。(ジャック毎に1個使用)



ルーベルジャックレール (LU-RL) とジャック用コード (LU-RD) の配線をつなぎ、LU-RL を取り付け、スタッドにビス止め電源 320W (LU-SWC 320) はコード (LU-RD) 容量オーバーのため使用できません。LU-SWC 60・90・120・150・240 をご使用ください。

2 パネルを仕上げ、使わないジャックにはレールキャップ (LU-RC) を取り付け、カバーしてください。

ダブルサポートなど、1本のスタッドでは施工が難しい場合は、サポートとジャックレールそれぞれにスタッドをご準備ください。



▲ 使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用灯数を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×灯数=総ワット数) 総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。(最大出力電力の70%)

LU-SWC60) 表(A) (W) ×灯数 (+表(A)×灯数+...) が合計 42W 未満	LU-SWC150) 表(A) (W) ×灯数 (+表(A)×灯数+...) が合計 105W 未満
LU-SWC90) 表(A) (W) ×灯数 (+表(A)×灯数+...) が合計 63W 未満	LU-SWC240) 表(A) (W) ×灯数 (+表(A)×灯数+...) が合計 168W 未満
LU-SWC120) 表(A) (W) ×灯数 (+表(A)×灯数+...) が合計 84W 未満	

(1分岐 2A・48W まで)

●必要パーツ一覧

SST-2 サポートスタッド 65 ▶メインカタログ 1050	サポート柱・ビス ASF-10 など ▶メインカタログ 1000 1120 1150	① LU-SWC スイッチング電源 60W・90W・120W 150W・240W	LU-SWC-HC スイッチング電源 放熱用カバー	② LU-RD ジャック用コード	③ LU-RL ルーベルジャック レール	④ LU-RH レールホルダー	⑤ LU-RC レールキャップ	⑥ LU-CDS-C ケース付 シングルコード	⑦ LU-CDS シングルコード	⑧ LU-CDW ダブルコード	⑨ LU-CDJ ジョイントコード
ご注意ください! コード部を引っ張りますとちぎれる恐れがあります。接続部を外す時は、コード部を引っ張らずに接続コネクタ部を持って外してください。											

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上 ▶ **資** 専門業者にご依頼ください
配線については、有資格者による施工が義務付けられていますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

注意
● 連結可能灯数は規定範囲内での使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

注意
● 使用しないジャックには必ずそれぞれ専用のキャップを取り付けてください。ゴミなどが入り、ショートする可能性があります。● 電気使用量は規定範囲内でご使用ください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。

POINT 取扱説明書をダウンロードすることができます。http://www.royal-co.net/luper/dl_instructions/

A-8 各電源の接続方法 ハネ付ジャックレールを使って接続する(当社オリジナル)

養生やコーキングは不要。

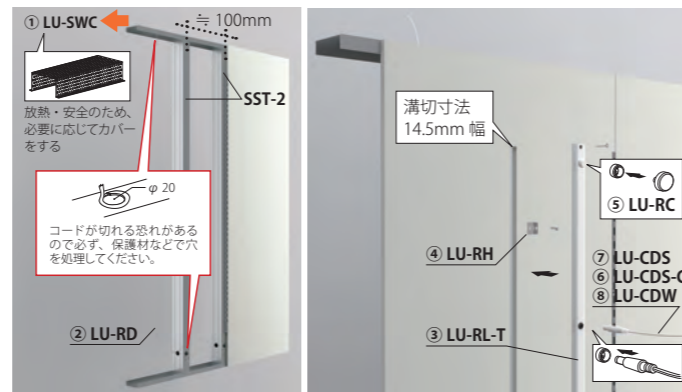
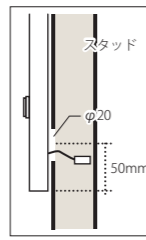
壁面に14mm幅のハネ付ジャックレールをはめ込むだけなので、施工に手間がかかりません。また、ハネ付なので、ボードのコバの仕上げが簡単です。ジャックピッチは50mmきざみで250mm~450mmまでの5種類を用意。



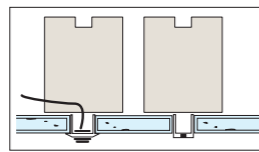
1 サポート柱を取り付けたところから、約100mm程度離れたピッチでジャックレール用にスタッドを立て、天井裏などからジャック用コード(LU-RD)をおろしてください。スタッドの横と正面にφ20程度の穴を開けてください。ルーベルハネ付ジャックレール(LU-RL-T)が収まるサイズの溝を残して壁面を仕上げてください(14.5mm幅)。レールホルダー(LU-RH)をスタッドにビス止めします(ジャック毎に1個使用)。

LU-RL-Tとジャック用コード(LU-RD)の配線をつなぎ、LU-RL-TをLU-RHに取り付け、スタッドにビス止めします。

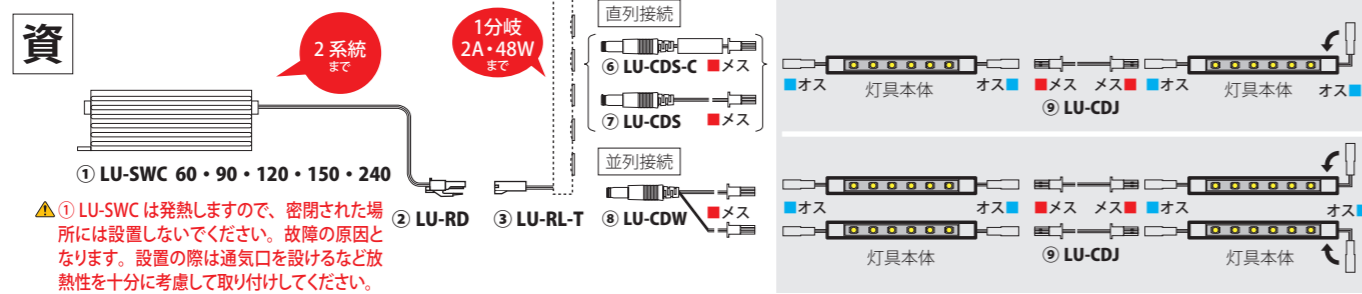
△スイッチング電源320W(LU-SWC320)はコード(LU-RD)容量オーバーのため使用できません。LU-SWC60・90・120・150・240をご使用ください。



2 パネルを仕上げ、サポート同様、必要に応じてコーキングなどの目地処理をします。使わないジャックにはLU-RCを取り付け、カバーしてください。



ダブルサポートなど、1本のスタッドでは施工が難しい場合は、サポートとジャックレールそれぞれにスタッドをご準備ください。



△使用する各灯具のページで、サイズのワット数を確認し、使用灯具を掛けて総ワット数を求めてください。(ワット数×灯数は総ワット数) 総ワット数は、電源の許容範囲内で灯具を連結してください。(最大出力電力の70%)

(LU-SWC60) 表④(W)×灯数 (+表⑤×灯数+...)	合計 42W 未満	(LU-SWC150) 表④(W)×灯数 (+表⑤×灯数+...)	合計 105W 未満
(LU-SWC90) 表④(W)×灯数 (+表⑤×灯数+...)	合計 63W 未満	(LU-SWC240) 表④(W)×灯数 (+表⑤×灯数+...)	合計 168W 未満
(LU-SWC120) 表④(W)×灯数 (+表⑤×灯数+...)	合計 84W 未満		(1分岐 2A・48W まで)

●必要パーツ一覧



SST-2 サポートスタッド 65 ▶メインカタログ 1050	サポート柱・ビス AS-10など ▶メインカタログ 1000	① LU-SWC スイッチング電源 60W・90W・ 120W・150W・ 240W ▶メインカタログ 1120 1150	LU-SWC-HC スイッチング電源 放熱用カバー	② LU-RD ジャック用コード	③ LU-RL-T ルーベルハネ付 ジャックレール	④ LU-RH レールホルダー	⑤ LU-RC レールキャップ	⑥ LU-CDS-C ケース付 シングルコード	⑦ LU-CDS シングルコード	⑧ LU-CDW ダブルコード	⑨ LU-CDJ ジョイントコード
---	--	---	--	----------------------------	--	---------------------------	---------------------------	--------------------------------------	----------------------------	---------------------------	-----------------------------

ご注意ください!

△コード部を引っ張りますとちぎれる恐れがあります。接続部を外す時は、コード部を引っ張らずに接続コネクタ部を持って外してください。

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上 ▶ 資 専門業者にご依頼ください
配線については、有資格者による施工が義務付けられていますので、必ず専門業者にご依頼ください。

24V 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

注意
● 連結可能灯数は規定範囲内での使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

注意
● 使用しないジャックには必ずそれぞれ専用のキャップを取り付けてください。ゴミなどが入り、ショートする可能性があります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

ジャックレール LU-RC

取扱説明書をダウンロードすることができます。http://www.royal-co.net/luper/dl_instructions/

A-9 各電源の接続方法 充電式バッテリーを使って接続する

店内で電源の取りづらいところに。

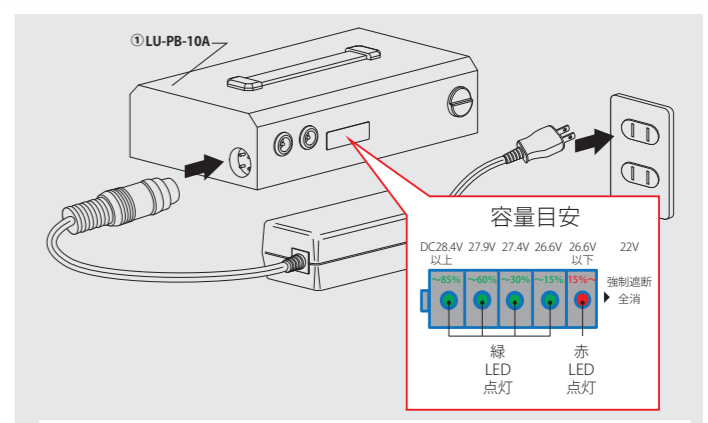
電源のない場所や、床に電源配線を這わせる事が出来ない場所での使用に最適です。充電して繰り返し使えるので便利です。例:リフレクスネオ900mm1灯(0.618A)使用で約16時間使用可。



1 充電式バッテリー(LU-PB-10A)を充電します。(充電時間:4~6時間)

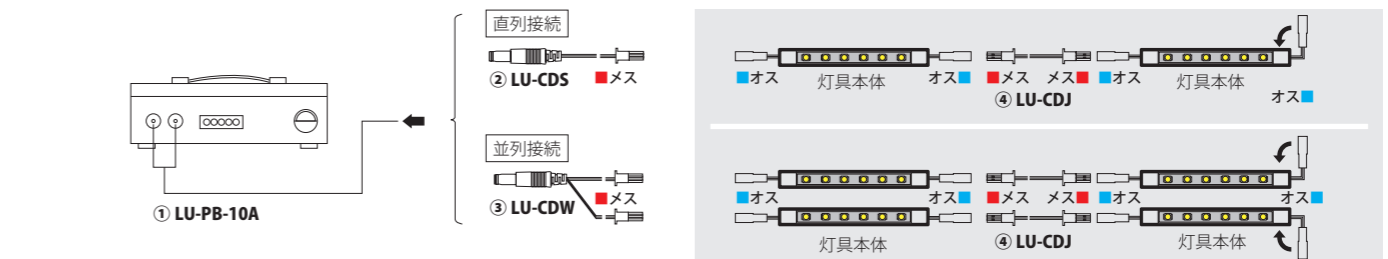
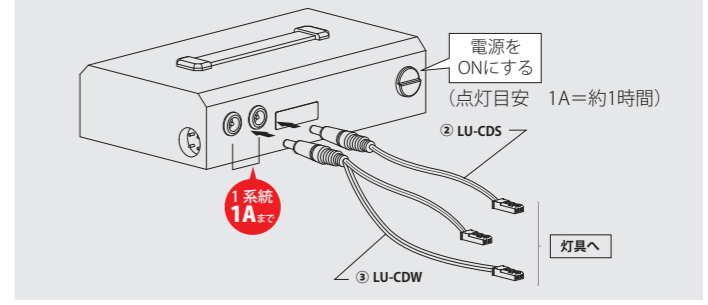
△下記の条件で遮断されます。
●過電流状態 ●高温度異常 60℃
●下電圧遮断 22V

●下電圧遮断まで使用すると、充電時間が延び、また電池寿命も短くなります。できるかぎり途中充電をお勧めします。
●3ヶ月に1度は充電してください。(空容量での長期保存は避けてください)
●電池容量は300回充電で2/3程度になります。
●赤ランプ点灯状態での長時間使用はしないでください。
●点灯使用中の充電または、充電しながらの点灯は電池寿命が短くなりますのでお控えください。



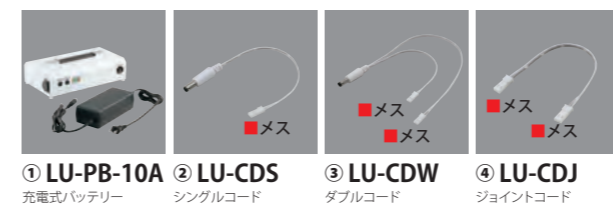
2 シングルコード(LU-CDS)またはダブルコード(LU-CDW)をバッテリーのジャックへ挿し込み、灯具に接続してから電源をONにします。

△1系統につき1Aまで使用可です。(バッテリー1台で2Aまで)
灯具の接続可能灯数は、各灯具のページを参照の上、合計1A以下になる灯数でご使用ください。



△1系統につき1Aまで使用可です。(バッテリー1台で2Aまで)
(LU-PB-10A) 灯具アンペア値×灯数 (+ 灯具アンペア値×灯数+...) が 合計 1A 未満

●必要パーツ一覧



ご注意ください!

△コード部を引っ張りますとちぎれる恐れがあります。接続部を外す時は、コード部を引っ張らずに接続コネクタ部を持って外してください。

設計・施工・発注・取扱上の留意点

施工上 ▶ 24V 正しく接続してください
灯具本体への入力電圧はDC24Vです。表示された当社指定の電源、電圧以外では使用しないでください。間違った電源に接続した場合、灯具本体または電源が壊れる恐れがあります。

注意
● 連結可能灯数は規定範囲内での使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

取扱説明書をダウンロードすることができます。http://www.royal-co.net/luper/dl_instructions/

webサイト <http://www.royal-co.net/luper>



スイッチング電源 取り扱い注意事項

よくお読みになり、正しくお使いください

- 取り扱いには電気工事資格が必要です。スイッチング電源やラインコンセント等の結線については有資格者による施工が義務付けられていますので専門業者にご依頼ください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。
- 施工は電気設備技術基準にしたがって行ってください。
- スwitchング電源には有効ワット数が設定されています。範囲内でご使用ください。
(LU-SWC 60 = 42 ワットまで・90 = 63 ワットまで・120 = 84 ワットまで・150 = 105 ワットまで・240 = 168 ワットまで・320 = 224 ワットまで)

スイッチング電源の接続ケーブルには入力 (AC) と出力 (DC) があり、誤った接続をすると火災・故障の原因となります。付属の取扱説明書を必ずお読みいただき、正しく接続してください。
- スwitchング電源は発熱しますので、密閉された場所には設置しないでください。故障の原因となります。設置の際は通気口を設けるなど放熱性を十分に考慮して取り付けしてください。使用環境や使用条件を守り、適正にご使用をお願い致します。
- 誤ってご使用されますと、故障や事故の原因になります。
 - 木製品や樹脂製品への取り付け時は、事前に発熱状況をご確認ください。
 - 発熱しますので燃えやすいもので覆ったりしないでください。
 - 異常が認められた場合には、直ちにご使用を中止してください。
 - 損傷を受けたり故障したまま使い続けると、重大な事故の原因になります。
 - 振動・衝撃・粉塵・腐食性ガスの影響を受ける場所ではご使用できません。
 - 若干のノイズが発生しております。
 - 通常の環境では問題ありませんが、医療機器などノイズに敏感な機器が設置された環境ではご使用にならないでください。
- 放熱・安全のため、環境や必要に応じてスイッチング電源放熱用カバー (LU-SWC-HC) をご使用ください。
- 旧省令第 1 項・第 2 項について、当社製品のアダプタ及びスイッチング電源は特定電気用品に該当し、LED 電灯器具を使用するにあたって必ず定められている電気用品安全法、旧省令第 1 項 別表第八及び別表第十の電気用品名「直流電源装置」、また旧省令第 2 項も別表第十二国際規格等に準拠した基準「直流又は交流電源用 LED モジュール用制御装置の個別要求事項」に準じております。



充電式バッテリー 取り扱い注意事項

よくお読みになり、正しくお使いください

- バッテリー本体・充電器共通注意事項
 - 充電器は、室内使用のみに限ります。
 - 自分で分解して修理したり、改造しようとしたりしないでください。
 - 水まわりなど、水源に近づけたり濡らしたりしないでください。発火または感電の恐れがあります。
 - 煙や焦げる臭い等の異常があった場合、直ちに電源コードを抜いてください。
 - 落下等の衝撃を与えないでください。
 - 衝突などの原因により、充電器が破損され内部の部品が露出された場合、手で触らないでください。感電して怪我する恐れがあります。
- バッテリー本体
 - DC23V ~ 29V (ルーベルは DC24V) 仕様製品のみにご使用ください。
 - コネクタ端子を短絡 (ショート) させないでください。
万一短絡をさせた場合は速やかに短絡箇所を外してください。
 - 改造したり分解をしないでください。発火や発煙の原因になります。
 - 火中に投入したり、加熱しないでください。
 - 非防水仕様です。水や海水などにつけたり、濡らさないでください。また、濡れた手で触らないでください。
 - 充電は同梱の充電器をご使用ください。
 - 高温となる場所に放置しないでください。
 - 充電方法については、同梱の充電器取扱説明書を合わせてよくお読みください。
 - 充電する際は灯具不点灯の状態で行なってください。
 - 放電は規定電流値内で行なってください。
 - 電池リサイクル法により、勝手に処分はできません。
 - 過放電 (21V) 以下は避けてください。
 - 使用後は必ず充電を行なってください。
 - 長期間使用しない場合は満充電にしてから保管してください。
 - 過放電になると電池の電解液が溶出して発熱、発煙、発火を招く場合があります。
過放電を避ける為、約 3 ヶ月に 1 度満充電にしてください。(空容量での長期保存は避けてください)
 - 下電圧遮断まで使用すると、充電時間が延び、また電池寿命も短くなります。できる限り途中充電をお勧めします。
 - 電池容量は 300 回充放電で 2/3 程度になります。
- 充電器
 - 可燃性ガスが存在する環境の中で使用しないでください。爆発、または火災の恐れがあります。
 - 使用時、バッテリーケースのプラグを差し込んでから、AC 電源のプラグを差し込んでください。
 - 充電中、電源充電指示灯の赤色ランプが点灯し、フル充電後は緑色ランプに変わり充電の完了をお知らせします。
充電完了後 (充電器の緑色指示灯が点灯) 充電を止めるには、AC 電源プラグを抜いてからバッテリーケースのプラグを抜いてください。
 - 本充電バッテリー以外のバッテリーへの充電は厳禁です。

POINT 取扱説明書をダウンロードすることができます。 http://www.royal-co.net/luper/dl_instructions/



>>> ご注意



取り扱い注意事項

よくお読みになり、正しくお使いください

- AC100V ラインコンセント及びスイッチング電源（LU-SWC）の設置については有資格者による施工が義務付けられていますので、専門業者にご依頼ください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。
- スwitching電源（LU-SWC）の接続ケーブルには入力（AC）と出力（DC）があり、誤った接続をすると火災・故障の原因となります。付属の取扱説明書を必ずお読みいただき、正しく接続してください。また、スイッチング電源は発熱しますので、密閉された場所には設置しないでください。設置の際は通気口や十分なスペースを設けるなど放熱性を十分に考慮して取り付けしてください。故障の原因となります。
- 使用環境や使用条件を守り、適正なご使用をお願い致します。誤ってご使用されますと、故障や事故及び火災等の原因になります。また、半年に一回程度、電源を切った状態で点検及び清掃を行なってください。
- 照明器具への入力電圧は DC24V です。当社指定の各種電源以外は使用しないでください。間違った電源を接続すると、灯具が壊れる可能性があります。
- 粉塵やホコリの多い場所でのご使用は避けてください。蓄積された粉塵やホコリで熱が逃げず、LED の寿命が著しく低下すると同時に破損・故障する可能性があります。
- 密閉された箱の中でのご使用、木製品や樹脂製品への取り付け時は、事前に発熱状況をご確認ください。発熱量が多いと LED の寿命が著しく低下する可能性があります。放熱し、空気が循環するようにご配慮ください。
- 灯具本体及びアダプタは発熱しますので、アダプタは取り付け間隔を空け、密閉された空間で使用しないでください。また、あらかじめ陳列商品などへの熱の影響をご確認の上、ご使用ください。
- 灯具本体に異常が認められた場合には、直ちにご使用を中止してください。損傷を受けたり、故障した灯具本体を使い続けると、重大な事故の原因になります。
- 電源への接続は指定されたコネクタをお願い致します。指定以外のコネクタを使用すると、破損・故障する可能性があります。
- DC24V 用の電源コード(LU-PWC-24V)をご使用の際には、必ず 2 ピン用の DC24V ラインコンセント(LU-ZLC)をご使用ください。間違っ て 3 ピン用の AC100V ラインコンセント（LU-LCF など）にご使用になりますと灯具本体の破損はもちろん、重大な事故や火災などの原因になりますので絶対にお避けください。
- アダプタ及びコネクタは確実に接続してください。間違った接続をしたり、接続状態が不完全な場合、接続不良によりショートする可能性があります。
- コネクタの抜き差しは、必ずコネクタ本体を握って行ってください。コード部を引っ張ると、破損・故障する可能性があります。
- 濡れた手でアダプタやコネクタを抜き差ししないでください。感電する恐れがあります。
- 灯具本体の改造や加工はしないでください。故障の原因になります。
- カバーをはずし、直接 LED に手を触れないようお願い致します。LED が静電破壊を起こし不点灯になったり汚れが付着して照度が落ち、破損・故障する可能性があります。
- LED の光を直視しないでください。直視すると一時的に LED の光が残像として見える可能性があります。直視してしまった場合は、LED の光から視線をそらし、通常環境で目を慣らすようお願い致します。
- 本製品はすべて屋内専用（非防水仕様）です。屋外や水・湿気の多い場所や結露の発生する状況下でのご使用はできません。
- 振動・衝撃・粉塵・腐食性ガスの影響を受ける場所では使用できません。
- LED の発光色には個体差があり、若干の色ムラが出る事がありますのでご了承ください。選別された LED を使用しておりますが、発光色にはバラツキがあります。
- 灯具本体にハンガーを掛けないでください。破損にともなう漏電の恐れがあります。
- 灯具本体及び電源アダプタからは若干のノイズが発生しております。通常環境では問題ありませんが医療機器などノイズに敏感な機器が設置された環境ではご使用にならないでください。
- 灯具の取り付けまたは配線の際、金属部より静電破壊が起こる可能性がある為、静電気対策をお願いします。
- LED は紫外線をほとんど含まないため退色しないものと思われがちですが、可視光により被照射物の一部の染料に退色や変色が発生することがあります。
- 充電式バッテリーの充電は当社指定の充電器（同梱品）をご使用ください。
- 充電式バッテリーは電池リサイクル法により勝手に処分できません。
- 充電式バッテリーを長時間使用しない場合でも過放電を避けるため、約三ヶ月に一度満充電させてください。（過放電になると電解液が溶出し、発熱・発火の恐れがあります）
- 充電式バッテリーは、点灯などの使用中に充電すること、または充電中に点灯などの使用をすると劣化しますのでお避けください。
- 旧省令第 1 項・第 2 項について、当社製品のアダプタ及びスイッチング電源は特定電気用品に該当し、LED 電灯器具を使用するにあたって必ず定められている電気用品安全法、旧省令第 1 項 別表第八及び別表第十の電気用品名「直流電源装置」、また旧省令第 2 項も別表第十二国際規格等に準拠した基準「直流又は交流電源用 LED モジュール用制御装置の個別要求事項」に準じております。

>>> ご質問



お答えいたします

Q 棚下照明以外にも使えますか？

A ガラスケース内の照明や間接照明などにお使いになる事は可能ですが、その場合は取り付け及び配線を適正に行なっていただきますようお願い致します。

Q ラインコンセントを使用しない接続方法はありますか？

A コンセント用アダプタ(LU-HAD-CT・LU-AD-CT)と、スイッチング電源(LU-SWC)を利用したルーペル集合コード(LU-CGS)の接続が可能です。

Q 最大連結灯数は何本ですか？

A 灯具本体の種類と長さによって変わります。各灯具・サイズのワット数×本数が各電源のワット数上限未満となるように連結してください。（1分岐48Wまで）

Q DC24V用電源コード(LU-PWC-24V)を間違っ てAC100Vラインコンセント(LU-LCF)に差し込んだ場合、どのような不具合が発生しますか？

A DC24Vの灯具本体にAC100Vの電流が流れると、灯具本体の破損はもちろん、重大な事故や火災などの原因になりますので絶対にお避けください。

Q 国産（海外製）ですか？

A 一部の部品は海外製を使用しておりますが、最終組み立て工程はすべて国内になります。

Q 保証期間は何年ですか？

A お買い上げ日より1年間です。INFORMATION&CAUTION（裏表紙）をご確認ください。

Q 取り付け・設置にあたって資格や免許が必要ですか？

A 一部の機器の設置については有資格者による施工が義務付けられておりますので、専門業者に ご依頼ください。一般の方の電気工事は法律で禁止されております。

Q 故障した場合、直してもらえますか？

A 保証期間内で、且つカタログINFORMATION&CAUTION（裏表紙）に記述しております事項に該当しなければ、無償修理をさせていただきます。保証期間経過後についてはすべて有償修理となります。

Q 平均演色評価数（Ra）を教えてください。

A リフレクス、オプティスはRa=85、それ以外すべての灯具はRa=80です。

Q 放熱対策は必要ですか？

A 規定の使用環境・使用条件をお守りいただければ特に必要ございません。ただし密閉された空間でご使用の場合、発熱状況をご確認の上、必要に応じた対策をお願い致します。

Q お手入れの方法を教えてください。

A 汚れやホコリが付着した場合はやわらかい布などで拭き取ってください。お手入れの際は、必ず電源を切った状態で行ってください。

Q 交換時期の目安を教えてください。

A LEDは一般的に長寿命といわれておりますが、使用環境により製品寿命は大きく左右されます。使用開始から約7～8年ほど経過すると外観に異常がなくても内部劣化が進行しておりますので、交換をお勧め致します。

Q 本体のエンドからLED光源までの距離はどれくらいですか？

A カットするサイズにより、それに準じたLED基板を使用しますので距離は一律ではありません。各灯具本体ページ（リフレクスネオ、リフレクス、オプティス、ハイブライト、ローエナジー、ウッドマウント、フロントルミナス、スティックタイプ、スタンドタイプ、コーナータイプ、ウッドタイプ）の基板ピッチ・種類を確認し、各表上の計算式「左右空き寸法＝(A)サイズー③(基板寸法)÷2」にて計算してください。

Q LED灯具にPSEマークは付いていますか？

A 付けておりません。電気用品安全法の原則として、交流電源に接続して使用する機械や部品（家庭電灯の交流AC100V・200Vなど）のうち、政令・省令・規則などで指定するもの（特定電気用品・特定以外の電気用品）が対象となっております。当社製品は取り外し式ACアダプタ方式の機器で、ACアダプタを含まない状態では電気製品に該当しない為、PSEマークを付ける必要がなく、また法律上でも問題ありません。（アダプタにてPSE対応）詳しくはルーペルホームページ(<http://www.royal-co.net/luper>)または、経済産業省のホームページ (<http://www.meti.go.jp>) をご参照ください。